

共生スポーツ祭り 2017@東京体育館

開催概要説明書

2017年4月18日

公益財団法人日本障がい者スポーツ協会
GTFグレータートウキョウフェスティバル実行委員会

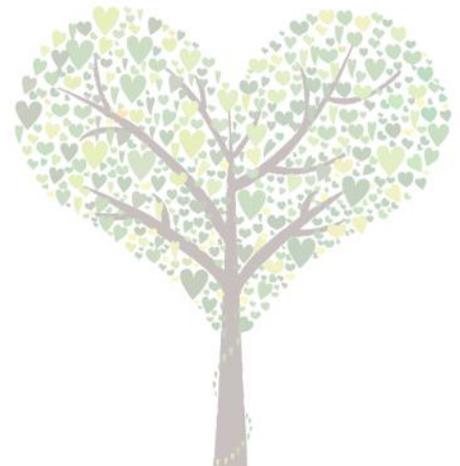
実施目的

日本国内におけるパラスポーツの認知度向上と普及を図るべく、パラスポーツに親しむ機会を創出する。本イベントは、主催および共催の各団体が主体となって「パラスポーツを通して日本の明るい未来」を育むべく、共創、共育、共生の場を作り出す「祭りの力」を活用し、様々な企画を実施することにより、多様性の受容の促進を図り、共生社会の実現を目指す。

具体的な取組みとしては、障がいの有り無しに関わらず、誰もがパラスポーツを知って、観て、楽しめる空間を創出し、パラスポーツの普及・拡大ならびに心のバリアフリーの推進を図っていくことにより、「共生社会の実現」の一助としていく。

3つの目標

1. 「共生社会」の実現
障がいの有無に関わらず、様々な人々が同じ空間でパラスポーツやその他の企画を楽しめるイベントを開催する。
2. パラスポーツの認知度向上
イベントを通して「パラスポーツの魅力」を訴求するとともに、車椅子バスケット観戦やさまざまなパラスポーツ体験へと誘引し、パラスポーツの認知度の向上をはかる。
3. パラスポーツファンの増加
パラスポーツ普及の市民間の機運醸成を図ると共に、国内外にその目的を発信する。パラスポーツファンを増やし、「パラスポーツの各競技会場」への動員に結び付ける。



開催概要

タイトル	共生スポーツ祭り2017 @東京体育館
日時	2017年5月3日（水）・4日（木）・5日（金） 【小雨時】 決行 【荒天時】 荒天は台風、強風等、来場者や設備への影響を鑑みて判断
会場	東京体育館前広場（JR千駄ヶ谷駅前）
主催	公益財団法人日本障がい者スポーツ協会 GTFグレータートウキョウフェスティバル実行委員会
共催	東京都、公益財団法人東京都スポーツ文化事業団、株式会社TBSテレビ
後援	渋谷区、一般社団法人日本車椅子バスケットボール連盟 アイルランド大使館、メキシコ大使館商務部-PROMEXICO
協賛	株式会社伊藤園、グリーンコア株式会社、 全日本空輸株式会社、一般財団法人日本児童教育振興財団
特別協力	アゼリーグループ、文京学院大学、武蔵野大学
協力	株式会社ブルボン、TOKYO MX、TOKYO FM、株式会社環境向学 玉川大学、津田塾大学、法政大学
来場者数	3日間合計 15,000人目標
入場料	無料
J P S A PARTNERS	日本航空株式会社、全国共済農業協同組合連合会、TANAKAホールディングス株式会社、東京ガス株式会社、中外製薬株式会社、三菱商事株式会社、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社、三菱電機株式会社、サントリーホールディングス株式会社、大同生命保険株式会社、凸版印刷株式会社、株式会社モリサワ、トヨタ自動車株式会社、株式会社ゴールドウイン、東日本旅客鉄道株式会社、東京建物株式会社、株式会社大京、エイバックス・グループ・ホールディングス株式会社、清水建設株式会社、味の素株式会社、野村ホールディングス株式会社、株式会社大和証券グループ本社、東京ガス協力企業会、全日本空輸株式会社、東京海上日動火災保険株式会社、野村不動産ホールディングス株式会社、株式会社みずほフィナンシャルグループ、三菱ケミカル株式会社、株式会社日清製粉グループ本社

*「内閣総理大臣杯争奪 第45回記念日本車椅子バスケットボール選手権大会」*と同時開催

イベントの方向性

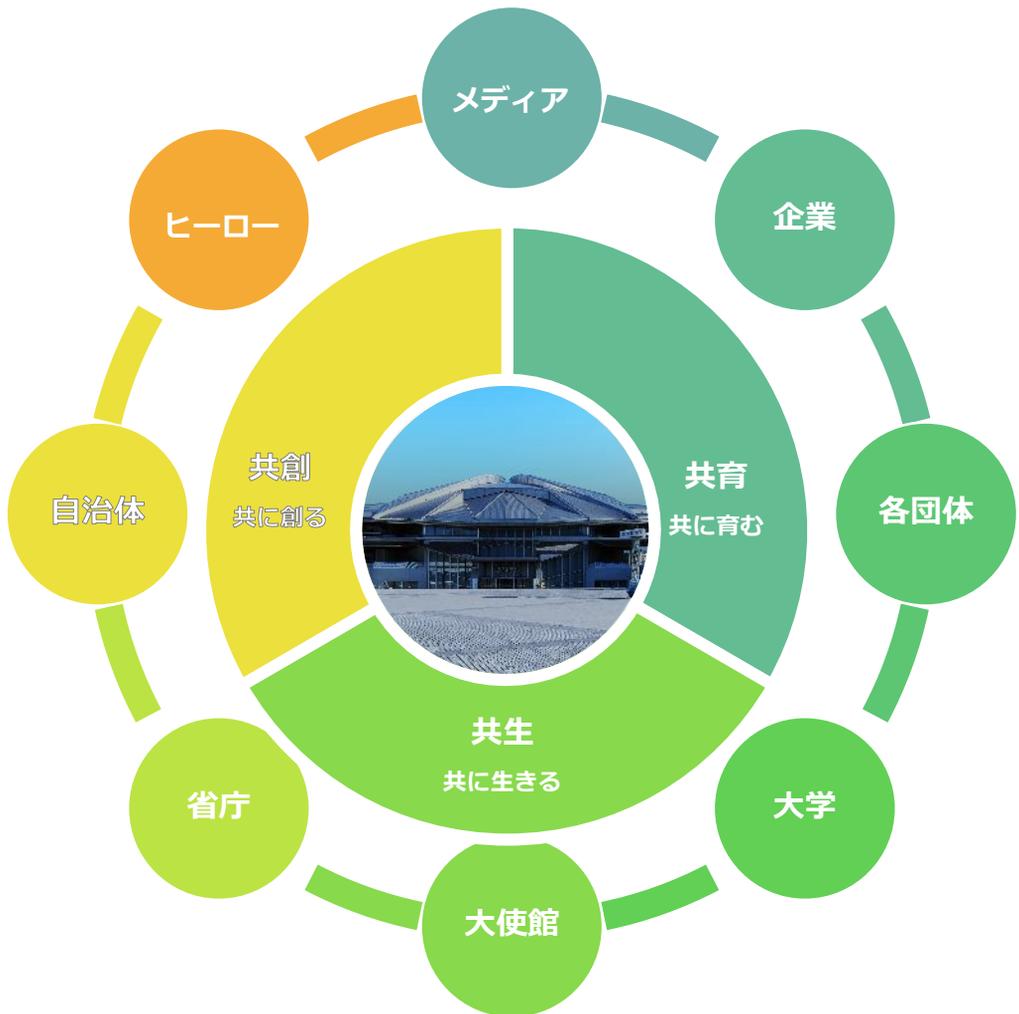
『共生社会の実現』に向けたフェスティバル

イベントに来場された方がメインアリーナで行われている日本車椅子バスケットボール選手権大会と本イベントを行き来しながら、両方楽しめるような仕組みづくりを行う。各プログラムは多様性を反映した内容とし、年齢・性別・国籍・障がいの有無に関係なく、イベントに訪れたすべての人がブースやステージを回遊し、日本選手権を観戦しながら1日中楽しめる企画構成を行っていく。
また、車椅子バスケ観戦やパラスポーツ体験へと誘引し、パラスポーツの魅力を体感してもらう。

運営体制



イベントの方向性と連携体制

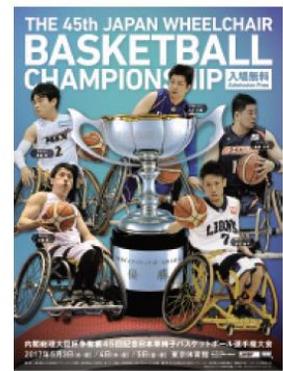


会場企画展開



スポーツを中心に個性豊かな企画を展開!

- **PARA SPORTS** バラスポーツ体験企画
- **STAGE TALK SHOW** 踊り/音楽/トークショー
- **MARCHE** 被災地など各地の特産品販売
- **WORKSHOP** 団体等によるワークショップ
- **FOOD** 世界の食文化を体験できる屋台
- **ATTRACTION** TBS番組との連携企画
- **PR** PRコーナー



イベント期間中、メインアリーナ内では「内閣総理大臣杯争奪第45回記念日本車椅子バスケットボール選手権大会」が開催されています!ぜひ足をお運びください。(観覧無料)

プログラム－PR / PARA SPORTS

パラスポーツを体験してその面白さを知ろう！

東京都主催のパラスポーツ体験ができる「NO LIMITS CHALLENGE」ではパネル展示と陸上競技用車いすの体験会を実施。5/5（金）には車いす陸上競技のパイオニア的存在・永尾嘉章さんが来場！



<参考「NO LIMITS CHALLENGE」とは>

区市町村や都各局等が主催する広く都民が集まるイベントに、パラリンピック競技の体験、アスリートによるトークショー、競技紹介パネル・映像・競技用具等の展示等、パラリンピックの魅力を体験できるプログラムを都が提供することにより、パラリンピックの普及啓発を図るとともに、東京2020大会の開催気運の盛り上げにつなげていきます。

「NO LIMITS CHALLENGE」ウェブサイト <http://no-limits.tokyo/>

<参考「TEAM BEYOND」とは>

パラスポーツ（障害者スポーツ全体を指して使用しています。）を盛り上げるため、東京都が展開しているプロジェクトです。スポーツをする人も、観る人も、支える人も、あらゆるメンバーが一つのチームとなって活動していきます。

「TEAM BEYOND」ウェブサイト <https://www.para-sports.tokyo/>

プログラム - TALK SHOW / ATTRCTION

TBS の人気コンテンツと特別コラボ企画を展開！

多目的コートで「ジャイアントコージくん」「ストラックアウト」や動画サイト「Y E A H H H !」とコラボで50m走企画、ブースでは「S A S U K E」のVR体験！ 5/4（木）には「酒場放浪記」の吉田類さんが来場！



BS-TBS『酒場放浪記』で人気の
吉田類さんが来場！(5/4)



TBS『炎の体育会TV』から
ジャイアントコージくんが登場！



多目的コートでアトラクション(ジャイアントコージくん、ストラックアウト)を3日間実施予定。

* ZENRYOKY50は陸上トラックにて実施予定(5月3日のみ)。

プログラム-STAGE



time	2017/5/3 (水)	2017/5/4 (木)	2017/5/5 (金)	time
10:00				10:00
10:10				10:10
10:20				10:20
10:30				10:30
10:40				10:40
10:50				10:50
11:00				11:00
11:10	福祉団体パフォーマンス	福祉団体パフォーマンス	福祉団体パフォーマンス	11:10
11:20	福祉団体パフォーマンス	福祉団体パフォーマンス	福祉団体パフォーマンス	11:20
11:30	福祉団体パフォーマンス	福祉団体パフォーマンス	福祉団体パフォーマンス	11:30
11:40	福祉団体パフォーマンス	福祉団体パフォーマンス	福祉団体パフォーマンス	11:40
11:50	福祉団体パフォーマンス	福祉団体パフォーマンス	福祉団体パフォーマンス	11:50
12:00				12:00
12:10	鬼剣舞	佐藤玲花	レディーファローズ (アイルランド)	12:10
12:20	鬼剣舞	佐藤玲花	レディーファローズ (アイルランド)	12:20
12:30	鬼剣舞	佐藤玲花	レディーファローズ (アイルランド)	12:30
12:40	TOKYO MX 番組連携予定	よさこい	サンバ	12:40
12:50	TOKYO MX 番組連携予定	よさこい	サンバ	12:50
13:00				13:00
13:10	主催者枠 (出展者PR)	よさこい	松本英子 佐藤玲花	13:10
13:20	主催者枠 (出展者PR)	よさこい	松本英子 佐藤玲花	13:20
13:30	主催者枠 (出展者PR)	よさこい	松本英子 佐藤玲花	13:30
13:40	川江美奈子	TBS 吉田類 MC:杉山真也 (TBSアナウンサー)	増田太郎	13:40
13:50	川江美奈子	TBS 吉田類 MC:杉山真也 (TBSアナウンサー)	増田太郎	13:50
14:00		TBS 吉田類/出展者PR		14:00
14:10	なんくるエイサー	熊谷育美		14:10
14:20	なんくるエイサー	熊谷育美		14:20
14:30	なんくるエイサー	熊谷育美		14:30
14:40	出展者PR トークショー	増田太郎		14:40
14:50	出展者PR トークショー	増田太郎		14:50
15:00				15:00
15:10	杏仁ショークストラ/ 佐藤玲花	むつみ連		15:10
15:20	杏仁ショークストラ/ 佐藤玲花	むつみ連		15:20
15:30	杏仁ショークストラ/ 佐藤玲花	むつみ連		15:30
15:40	鬼剣舞	車椅子バスケットボール チーム:インタビュー		15:40
15:50	鬼剣舞	車椅子バスケットボール チーム:インタビュー		15:50
16:00				16:00
16:10				16:10
16:20				16:20
16:30				16:30
16:40				16:40
16:50				16:50

スケジュールおよび出演者は変更となる可能性もありますのでご了承願います

プログラム-STAGE 出演者一覧

カテゴリー	写真	名前/団体名	プロフィール	出演日時
パフォーマンス		SHIN	17年間サイパン島で育った韓国子女。10歳でウクレレを弾き始め、中学時代にウクレレの全国大会「ジ・ウクレレコンテスト2008」決勝大会出場、高校時代にはLouis Vuitton サイパン支店にて 店内ミュージシャンとして採用される。現在はLeverages Inc, Ltdで勤めながら、音楽活動も積極的にしている。	
		Power in da Performance	50人以上の様々なジャンルのパフォーマーが集まる福祉施設パフォーマンス団体。特別支援学校、障害者施設、高齢者施設、児童養護施設などの福祉施設を訪問し、誰もが遊べる楽しい空間を作り、パフォーマンスの力で共生社会の実現に貢献していく。	3日 11:00-12:00 4日 11:00-12:00 5日 11:00-12:00
		Stay On	『自分達が楽しむことで、客を楽しませる』をモットーのフリースタイルバスケットボールクルー。プロバスケットリーグ『B League』からサンリオビューロランド、福祉施設等関東を拠点に様々なシーンで活動中。客をステージに『StayOn』させる新進気鋭なショーをお届けします。	
祭り		なんくるエイサー	沖縄県的那覇太鼓から演舞指導を受け、2010年渋谷・新宿を拠点として発足。都内近郊で活動をしている創作エイサー団体。	3日 14:00-14:30
		北上市 鬼剣舞	岩手県北上市の周辺に伝わる「鬼剣舞」。「念仏剣舞」の一つ。威嚇的な鬼のような面（仏の化身）をつけ勇壮に踊るところから「鬼剣舞」と呼ばれ、親しまれている。	3日 12:00-12:30 14:00-14:30
		朝霧なるこ遊和会 (よさこい)	1994年埼玉県朝霧市の市民まつり(彩夏祭)で鳴子踊りがスタートしたことにより結成。1996年からYOSAKOIソーラン祭りに参加。今年で16年連続出場となり、現在道外最多出場チーム。2007年には高知よさこい全国大会にも参加、全国各地のお祭りに積極的に参加している。	4日 12:30-13:00
		ダンスパフォーマンス集団 迫-HAKU- (よさこい)	東京都小平市、東村山市を拠点に活動しているダンスパフォーマンス集団。	4日 13:00-13:30
		むつみ連 (三鷹市聴覚障がい者協会 阿波踊り)	三鷹市聴覚障がい者協会の聞こえない人が結成した連。阿波踊りに参加することで、地域の方たちと交流し聴覚障がい者への理解を進めたいと務めている。聞こえる人も手話を通じ楽しみながら練習。	4日 15:10-15:40
		浅草サンバ	毎年50万人のお客様で賑わう一大イベント。	5日 12:30-13:00
音楽		佐藤玲花 (岩手県大船渡出身)	岩手県大船渡市高校3年生。震災後、大船渡を訪れた海外ボランティアや、「Support Our Kids」の支援プログラムで訪れたカナダの方々から感謝の気持ちを込めて歌った経験から、歌が言葉や国境を超えることを体感する。現在は、人を勇気づけられる歌手を目指す。当日は、感謝の気持ちを表現したオリジナル曲「君がいるから (YANAGIMANプロデュース)」を披露。	3日 15:00-15:30 4日 12:00-12:30 5日 13:00-13:30
		熊谷育美 (宮城県気仙沼)	宮城県気仙沼市生まれ、在任のシンガーソングライター。物心ついた時からピアノに触れ、中学時代には日々の思いを曲に綴るようになる。自然に囲まれ暮らすからこそ描ける楽曲の世界は、彼女の美しい故郷「気仙沼」を映すかのようなものである。	3日 14:30-15:00 4日 12:00-12:30
		川江美奈子	シンガーソングライターとして歌い続けながらも、数多くのアーティストに楽曲を提供している。これまでに書き下ろしたアーティストは、中島美嘉、今井美樹、一青窈、平原綾香、郷ひろみ、などと実力派ばかり。現在までに5枚のアルバムと6枚のシングルをリリース。	3日 14:30-15:00 4日 14:10-14:40
		YANAGIMAN	鹿児島県出身の音楽プロデューサー、作曲家、編曲家、ベーシスト。ケツメイシ、FUNKY MONKEY BABYS、加藤ミリヤ、エレファントカシマシ、ゴスペラーズを始めとする様々なアーティストのプロデュース、作曲、作詞、編曲を手がけている。ジャンルはJ-POP、Jazz、Rock、R&B、Folk、Hip-hop、Classicと多岐にわたる。	3日 15:00-15:30
		杏仁ショークストラ	2016年5月、中国の弦楽器「二胡」の奏者KIRIKoを中心に、ARISA(Vc.)、優香(Cb.)、りさ(Acc.)、ゆーやん(Per)で結成された実力派アジアンビューティーインストガールズバンド。ニコ生配信で募集したバンド名の中から、言葉の響きが気に入った「杏仁」、「小規模のオーケストラ」、「show」をかけてバンド名が決定。「かわいくて、すごい」音楽で人気急上昇中。	3日 15:00-15:30
		松本英子	秋田県出身のシンガー。高校3年生で受けた初めてのオーディションに合格し1999年6月「張のチカラ」でデビュー。福山雅治さんプロデュースによる2ndシングル「Squall」が40万枚のヒットを記録。その後もコンスタントに作品の発表を続けるほか、LIVE、ラジオDJ、舞台などで活動中。	4日 14:10-14:40 5日 13:00-13:30
		増田太郎	盲目のヴァイオリニスト。5歳よりヴァイオリンを始め、20歳で視力を失うが、「ヴァイオリンを弾きながら歌う」という独自のスタイルで音楽活動を展開。その生命力あふれる演奏が、フジTV《とくダネ!》、BSフジドキュメント《僕は歌になりたい》、ヒストリーチャンネル《ひとりひとりのラジオデイズ》をはじめ、新聞各紙に取り上げられる。自身の体験と演奏を融合し、全国の企業、自治体、学校などで講演ライブを開催。	4日 14:40-15:10 5日 13:30-14:00
		レディ・チーフタンズ	2012年に5人編成アリッシュバンド「LADYChieftains」を結成。チーフタンズ公認トリビュートバンド。結成50周年を迎えてツアー来日したアイルランド国宝級バンドのザ・チーフタンズと、Bunkamuraオーチャードホールにて共演。国内外のアーティストとの共演やレコーディング参加、アイルランド大使館や総理公邸にて演奏披露、また、さまざまなライブやイベントに多数出演し活躍中。	5日 12:00-12:30
トークショー		吉田頌	酒場詩人。高知生まれ。仏教美術に傾倒し、シュールアートの画家として活動。パリを起点に渡欧を繰り返す。後にイラストレーターに転身し、90年代からは酒場や旅をテーマに執筆を始める。俳句愛好会を主宰。酒場と酒場をめぐる人間模様をテーマにした著作多数。	4日 13:20-14:10

FOOD · MARCHÉ · WORKSHOP

日本や世界各地の伝統工芸品、趣向品、食の名産品・特産品等を中心とした様々な商品を販売できるスペースを展開。東日本大震災と熊本地震の復興支援の一環として、東北・九州の物販・復興マルシェも積極的に誘致していく。また、障がい者が製造に関わっている伝統工芸品なども販売し、障がい者とのづくりについて知ってもらう機会とする。



FOOD・MARCHÉ・WORKSHOP

No.	ブース番号	パラベット	変更依頼
1	A	NO LIMITS CHALLENGE	障がい者スポーツのパネル展示と陸上競技用車いす「レーザー」体験
2	B	NO LIMITS CHALLENGE	障がい者スポーツのパネル展示と陸上競技用車いす「レーザー」体験
3	C	NO LIMITS CHALLENGE	障がい者スポーツのパネル展示と陸上競技用車いす「レーザー」体験
4	D	TBSテレビ	体験型アトラクション（VR）
5	E	TBSテレビ	体験型アトラクション（VR）
6	F	TEAM BEYOND	TEAM BEYONDのPRと会員募集
7	G	公益財団法人日本障がい者スポーツ協会	障がい者スポーツのPR・パネル展示
8	H	渋谷区オリンピック・パラリンピック推進課	パラリンピックのPR紙芝居の実施、パネル展示
9	I	GTFグレートワークョウフェスティバル実行委員会 Support Our Kids	東北復興支援チャリティ商品の販売
10	J	文京学院大学	大学生によるワークショップ・物販(共生社会・地域活性)
11	K	武蔵野大学スポーツマネジメントゼミ 大学生が創る障がい者スポーツ普及プログラム	大学生と自治体の取り組みの紹介(パネル展示)
12	L	大川観光協会	木工ワークショップと大川の観光PR・伝統工芸品・民芸品・特産品の販売
13	M	大川観光協会	
14	N	関彰商事株式会社	サイバードイン社のロボットスーツ「HAL」の紹介と体験
15	O	関彰商事株式会社	車いす乗車・介助体験
16	P	茨城県	茨城国体・観光PR、茨城県物産
17	1	川越達也のわくわく12時	川越シェフプロデュース弁当の販売
18	2	新宿氷菓株式会社	かき氷の販売
19	3	株式会社伊藤園	ソフトドリンクの販売（販売予定商品：お〜い、お茶、天然ミネラルむぎ茶、特保 黄金烏龍茶、タリーズコーヒープラック、不二家ネクターピーチ、不二家レモンスカッシュ）
20	4	熊本県PR ブース in 熊本県市長会	熊本県の観光PR
21	5	100%ニュージーランド生はちみつ専門店PBees	ニュージーランド産生はちみつ専門店によるオリジナル商品の販売
22	6	うつしま復興協議会	海産物・名物ずんだ大福・しそ巻きなどの販売
23	7	めしあがらん！ 宮城・障害福祉事業所 あがいんプロジェクト	障がい者と一緒に地元で栽培した米を使用した米粉クッキーを製造・販売(宮城)
24	8	岩手県宮古市 かけあしの会	つぶ貝・赤血貝の串焼き、塩サイダーの販売
25	9	せんや (雫水沢米菓)	岩手産米を主原料としたお煎餅の販売
26	10	宮城農産	牛タン焼、宮城県産青果、海産物、大福、菓子、珈琲の販売
27	11	KiRe_mono 会津もめん	伝統工芸品「会津木綿」の雑貨の販売(4・5日のみ出展)
28	12	岩手県 大槌町 大槌商工会 特産品販売	ホタテ焼き、海鮮物の販売
29	13	岩手県 釜石市 かまいし特産店	釜石特産品（地酒浜千鳥・地酒羊羹・海藻乾物）の販売
30	14	日本ホテル株式会社 日本酒サーブ研究会・酒匠研究会連合会（SSI）/NPO 法人FBO	東北の地酒の販売（グラス売り）
31	15	青森県 下北半島 東通村	東通村の特産品・名産品の販売
32	16	岩手県 北上市 Kita Coming! 北上市	本場ドイツで認められたワインナーと地酒の販売。北上市の観光PR。（*3日のみ）
33	17	きたかみチョイス	旬野菜アスパラの試食販売。ふるさと納税のPR。（*3日のみ）
34	18	Seamus O'Hara Irish Pub	アイルランド料理・ドリンクの販売(グラス売り)
35	19	メキシコ大使館商務部 PROMÉXICO	メキシコ産テキーラの販売(グラス売り)
36	①	ピストロAZUMA（キッチンカー）	カレーライス、スタミナ焼肉丼、フランクフルト、ぶどうジュース、生ビール
37	②	オレンジサブマリン（キッチンカー）	タン串、ハラミ串、ハラミ丼、生ビール
38	③	フードトラックマーケット（キッチンカー）	東北復興支援メニュー・ワールドメニューの販売
39	④	フードトラックマーケット（キッチンカー）	東北復興支援メニュー・ワールドメニューの販売
40	⑤	フードトラックマーケット（キッチンカー）	東北復興支援メニュー・ワールドメニューの販売
41	多-1	ジャイアントコージ君	ジャイアントコージ君
42	多-2	ストラックアウト	ストラックアウト
43	多-3	ZENRYOKU50	ZENRYOKU50

出展者は変更となる可能性もありますのでご了承ください

概要

公益財団法人日本障がい者スポーツ協会は、昭和39年に開催されたパラリンピック東京大会を契機に、我が国の身体障がい者スポーツの普及・振興を図る統括組織として、「財団法人日本身体障害者スポーツ協会」の名称で昭和40年に厚生省（現 厚生労働省）の認可を受けて設立されました。

平成10年に長野県で開催された冬季パラリンピックを契機に、3障がいすべてのスポーツ振興を統括する組織として、また国際舞台で活躍できる選手の育成・強化を担う統括組織としての位置づけが有識者会議で提言されました。そこで平成11年、当協会の寄附行為を改正し、財団法人日本障害者スポーツ協会に組織名を改称するとともに、協会内部に日本パラリンピック委員会を創設しました。

その後、平成14年に閣議決定された新たな障害者基本計画において、障がい者スポーツの振興については当協会を中心に進める旨が記されました。さらに平成23年8月、スポーツ振興法が50年ぶりに全面改正され新たにスポーツ基本法が公布されました。新法では、障がい者のスポーツ振興についてはじめて言及され、国の責務とともに当協会の立場が明確になりました。

日本障がい者スポーツ協会（JPSA）加盟協議団体数

- 競技団体：58
- 統括競技団体：5
- JPSA「オフィシャルパートナー」：27社

(2017年1月1日現在)

公益財団法人日本障がい者スポーツ協会

創立	1965年
事務局	東京都中央区日本橋蛸殻町2-13-6 ユニゾ水天宮ビル3F
電話番号	03-5939-7021
FAX	03-5641-1213
会長	鳥原 光憲 (日本パラリンピック委員会 会長)

GTFグレートウキョウフェスティバル（略称：GTF）は、「東京圏（東京・神奈川・千葉・埼玉）ならではの祭り・イベントで地域に誇りをもってもらおう」と2002年に始動。

多くの賛同をいただき、東京圏から日本を盛り上げるべく市民参加型の活動を続け、本年度で16年目を迎えました。

「次の世代に残すべき伝統を継承し、新たな文化を創造すること」に重点を置きながら、様々な社会の課題に対する取り組みを行ってまいります。

東京圏と地域をつなぎ、その力をアジア、世界へと発信し、日本再興に寄与するプラットフォームになるべく、「共に創り、共に育み、共に生きる」をコンセプトに祭りの力を広げてまいります。

GTF憲章

1. 東京、神奈川、千葉、埼玉の東京圏を活動拠点とし、企業と自治体が協力し、来るべき将来の生活者の精神的支柱となるべき"21世紀の資産としての文化創り"を継続的に行っていきます。
2. 『子どもには夢を、若者には大志を、そして大人には誇りを』。
今を生きる一人ひとりが未来に対しての明るい希望を持ち続けて生きていける、そんな社会の仕組みを模索・創造していきます。
3. 子どもたちのこと、そして子どもたちのまた子どもたちのことも考え、一人でも多くの仲間を増やしながら、"新しい文化の創造と社会の仕組み創り"を通じて、東京圏、ひいては日本の活性化を牽引する"新たな市場"を興し、育成・拡大していきます。

GTF実行委員会

創立	2002年	
事務局	東京都千代田区麹町2-12-6 ミツリ麹町ビル3・4F (ヒーローズエデュテイメント(株)内)	
電話番号	03-3222-6262	
FAX	03-3222-6263	
実行委員長	後藤 亘	(東京メトロポリタンテレビジョン株式会社代表取締役会長、株式会社エフエム東京 名誉相談役)
企画財務委員長	秋沢 志篤	(ヒーローズエデュテイメント株式会社代表取締役会長兼社長)